

関係国公立大学長
殿
関係機関の長

宮崎大学医学部長
菱川善隆（公印省略）

社会医学講座研究の倫理と政策学分野准教授又は講師の再公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学医学部では社会医学講座研究の倫理と政策学分野准教授又は講師候補者を公募しておりましたが、再公募することになりました。

ついては、御繁忙中のところ恐縮に存じますが貴学（機関）及び関連施設に、下記の募集要項を御周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、本学では学部教育（基礎教育を含む）及び大学院教育についても担当していただくことになっています。

謹白

記

- 1 募集職種 社会医学講座研究の倫理と政策学分野 准教授又は講師
- 2 応募資格
 - ・臨床研究支援，特に「倫理審査委員会」の運営支援や，研究プロトコールの作成における「倫理」面での支援に関する実務経験を有すること。
 - ・大学院博士課程において「研究倫理」に関する専門的教育を受け，「研究倫理」に関連する博士号を取得していることが望ましい。
 - ・大学院医学獣医学総合研究科修士課程の教育及び研究指導（医学研究の倫理全般）ができることが望ましい。
- 3 担当業務 学部及び大学院における教育・研究を担当するとともに，医学部附属病院臨床研究支援センター（研究・倫理支援部門）において下記の支援等を中心とした業務を行う。
 - ・プロトコール作成支援
 - ・説明文書、同意文書等作成支援
 - ・研究倫理に関するコンサルテーション業務
- 4 応募締切日 令和6年6月14日（金）（必着）
- 5 提出書類
 - (1) 推薦書 別紙様式1
 - (2) 履歴書 別紙様式2
 - (3) 業績目録（一般講演を除く） 別紙様式3及び4
 - (4) 主要論文（著書は除く）（別刷各6部，コピー可）
 - 【准教授】主なもの10編（そのうち，筆頭論文又は責任著書論文3編は欧文論文であることが望ましい）
 - 【講師】主なもの3編（そのうち，筆頭論文又は責任著書論文1編は欧文論文であることが望ましい）
 - (5) 教育の実績と医学部学生に対する教育方針，自分の研究の概要と今後の展望などをA4判2枚（1500字程度）にまとめたもの。

※本学様式を

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/wp-content/uploads/2024/03/yoshiki4.docx>
からダウンロードのうえ作成すること。

6 書類提出先

〒889-1692

宮崎県宮崎市清武町木原5200

宮崎大学医学部総務課人事係

※ 郵送の場合は書留とし、封筒の表に「社会医学講座研究の倫理と政策学分野
○○（○○は応募する職種名）応募書類在中」と朱書してください。

7 待遇等

- (1) 任期 : 5年間 ※再任審査の結果に基づき大学が必要と認める教員については、雇用期間の定めのない教員として更新することが可能です。
- (2) 給与 : 本学業績連動給与制教員給与規程に基づき支給
- (3) 勤務形態 : 専門業務型裁量労働制
(週38時間45分相当, 1日7時間45分相当)
- (4) 休日 : 土曜日, 日曜日, 祝日, 年末年始
- (5) 休暇 : 年次有給休暇, その他特別休暇(結婚, 忌引, リフレッシュ, 夏季, 病气, 産前, 産後), 育児休業(無給)等
- (6) 保険等 : 共済保険・厚生年金等・雇用保険・労災保険に加入

8 問い合わせ先

宮崎大学医学部総務課学部系人事係長

TEL0985(85)9027

9 その他

- 1) 本学医学部では、准教授・講師も任期制(5年間)を導入しておりますが、再任審査の結果に基づき大学が必要と認める教員については、雇用期間の定めのない教員として更新することが可能です。
- 2) 応募の際に提出された履歴書等は原則として返却しません。
- 3) 宮崎大学での男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先して採用します。
- 4) 国家公務員・地方公務員等から引き続き本学に採用されることとなった場合でも、退職手当は原則として通算されません。
- 5) 本学医学部では、教員の勤務時間は原則として裁量労働制を適用することとなっています。